

AI間連携基盤技術：採択テーマおよび委託先一覧

- 採択テーマ：AI間連携によるバリューチェーンの効率化・柔軟化
- 委託先：日本電気株式会社、沖電気工業株式会社、豊田通商株式会社、
国立大学法人東京農工大学、国立大学法人東京大学
- 内容：

本研究テーマでは、受発注会社間での商取引条件の調整や交渉・合意をAI間連携技術により支援・自動化することで、互いにWin-Winとなる条件の発見を容易にし、製造や物流のバリューチェーンの効率化・柔軟化を実現することで、日本の産業競争力の増大に寄与することを目指す。

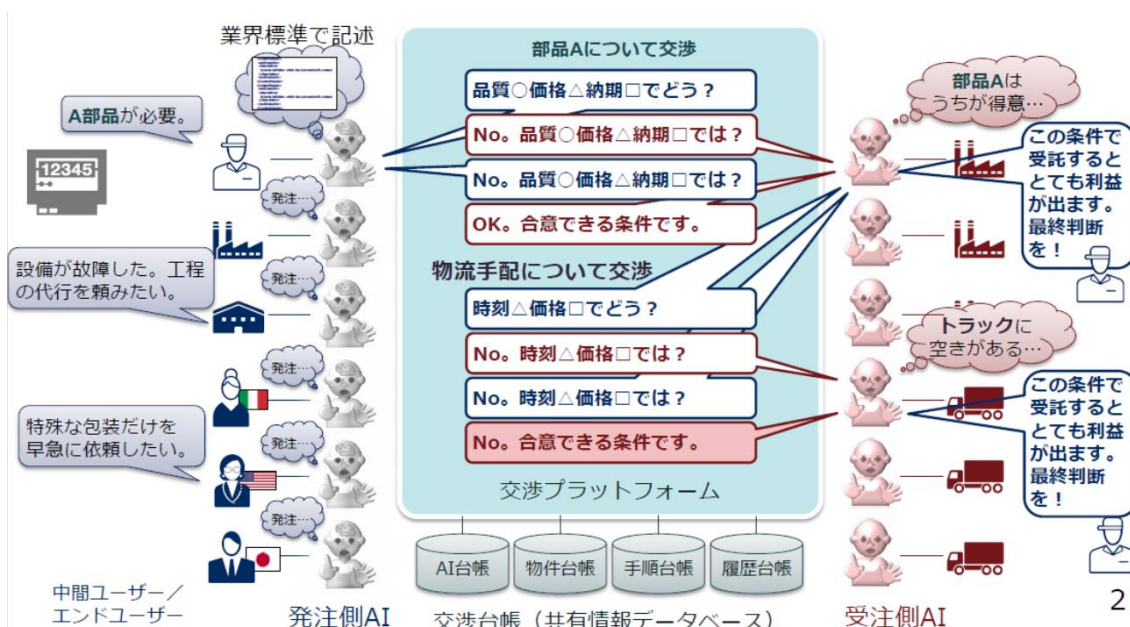


図1 バリューチェーン効率化のイメージ

■採択テーマ：健康・医療・介護AI連携基盤の構築

■委託先：学校法人慶應義塾、国立開発法人理化学研究所、

国立研究開発法人国立成育医療研究センター、国立大学法人佐賀大学

■内容：

本研究テーマでは、健康に関わる多様なデータを連携させ、健康・医療・介護各分野において個別に進められているもろもろのAIの相互連携と統合的協調を実現するアーキテクチャを構築、さらに本アーキテクチャやプロトコルを標準化して海外に提案できる新たなパッケージの確立を目指す。

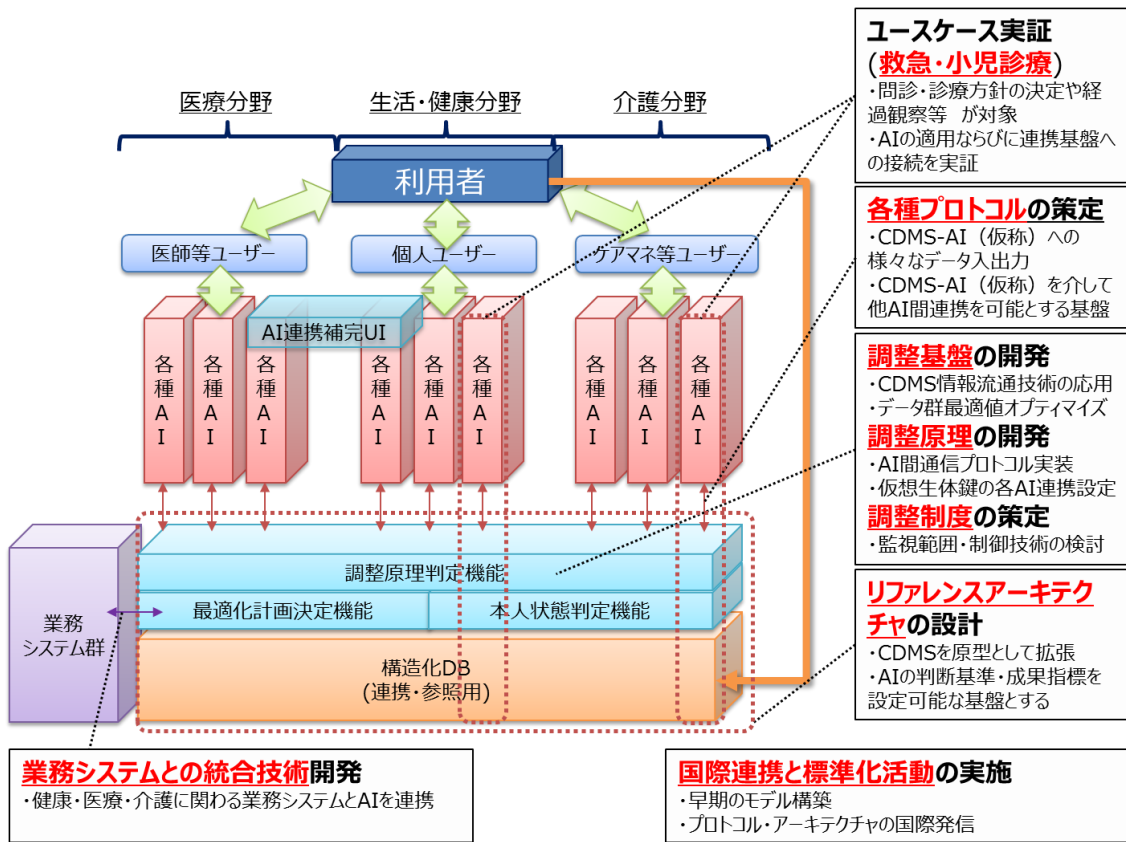


図2 健康・医療・介護のAI間連携のイメージ